

令和4年度 第5回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和4年8月25日（木）午後7時00分～9時25分 205会議室+Web会議

出席者 谷部議長、松本副議長、稲垣委員、齋藤委員、指田委員、二ノ宮リム委員、
信國委員、吉川委員、吉村委員

欠席者 小原委員

事務局 川崎社会教育係長、来住野社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1 あきしまの社会教育委員ガイド（案）

資料2-1 建議「対話から地域力を育む社会教育」（案）

資料2-2 第31期建議に関する意見

- ・昭島市月間行事予定表（9月）
- ・第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会開催要項
- ・未来をひらく
- ・一昭島市郷土資料室だより一鯨 いさな vol. 6

2 報 告

（1）令和4年度小学生リモート交流事業について（8/20）

委 員 今年度の参加者は、昭島市14名（4年生7名、5年生4名、6年生3名）、岩泉町3名（6年生）だった。8月6日（土）、クイズ大会のための準備として水道部やアキシマエンスの見学をした。8月20日（土）、岩泉町長と昭島市長のエール交換から始まり、岩泉町、昭島市の紹介のほか、クイズ大会やキーホルダーづくりを行った。子どもたちは作品作りなどをおしてリモートでも打ち解け合い、よい交流ができた。子どもたちの感想でも楽しかったとの声があった。

委 員 子どもたちがやり取りをしながらのキーホルダーづくりは自然な会話が生まれ、楽しそうだった。とてもよい交流だった。昨年度から子どもたちが岩泉に行くことができない、また子どもたちを迎えることができないにもかかわらず、従来のとおり成果物で同じもの（作文集）を求めるのは子どもたちに負担なのではないかという意見を出していたが、今年度は交流することに重点が置かれ、それが少し軽減されたようだ。いろいろな改善が見られてよかったと思う。

（2）その他

特になし

3 議 題

(1) 第 53 回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会について

※参加する委員及び分科会について確認

(2) その他

特になし

4 協 議

(1) あきしまの社会教育委員ガイドについて（資料 1）

議 長 すでに何度も見ていただき、先月この会議で出た意見を反映し、意見もほぼ出尽くしていると思われるが、修正版のこちらの形でどうか。

委 員 かなりよい。よくまとまっていると思う。

議 長 こちらで完成形とし、次期の社会教育委員に配付する。

(2) 建議「対話から地域力を育む社会教育」について（資料 2-1、2-2）

議 長 本日が最終確認となるので、順番に輪読をしてしっかり確認したい。修正すべき箇所があったら指摘してほしい。

議 長 次回、9 月 22 日に建議を提出し、第 31 期最後の会議としたい。本日は以上をもって閉会とする。

次回

9 月 22 日（木）18：30～	204 会議室＋オンライン
10 月 13 日（木）19：00～	205 会議室＋オンライン（第 32 期委嘱式）